

令和3年度事業報告書

令和3年04月01日から令和4年03月31日まで

特定非営利活動法人夢の樹オホーツク

1 事業の成果

2021(令和2～令和3)年度は、過去5年間の事業計画を引き継ぎ、夢の樹オホーツクの将来あるべき姿を見据え、法人の体力作りやスタッフのスキルアップを主眼とした事業を行なうとしてきました。コロナ渦により、月次の常勤スタッフ会議や全スタッフミーティング等の実施が見送られてきましたが、内部連絡を密にすることでスタッフ間の情報を共有してきました。また、スタッフ・利用者・関係者に一人のコロナ罹患者をだすことなく活動を続けることができたことは、特筆すべきことだと思います。課題であった男性スタッフの補充ができ、スタッフの入れ替わりも少なく、一丸となって支援実績を重ねることができました。事業全般では堅調を維持しましたが、業務拡大のための支援員の補充がままならず、緊急の課題であります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
学童保育		—	—	—	—	—
子育て支援		—	—	—	—	—
生活支援	・障がい者(児)、高齢者、保護者等に対する生活支援	通年	網走市	60人	障がい者60人	0
研修・講習会	・保険・医療又は福祉の増進を図り、多様化するニーズに対応する人材育成のための研修・講習会等	—	—	—	—	0
	・男女平等参画社会の形成及びジェンダーフリーに基づいた研修・講習会等	—	—	—	—	—
助け合い社会推進	・地域通貨による助け合い社会推進	通年	管内	440人	440人	616
まち育て推進	・ジェンダーフリーとユニバーサルデザインに基づいたまち育て推進	—	—	—	—	—
生活支援情報提供	・特定非営利活動法人や市民活動に参加している人のための、生活支援情報提供	—	—	—	障がい者877人	—
障害者総合福祉法に基づく事業	・居宅介護	通年	管内	1,106人	障がい者1,106人	4,589
	・重度訪問介護	—	—	—	—	—
	・行動援護	通年	管内	705人	障がい者706人	8,898
	・共同生活援助	—	—	—	—	0
	・共同生活介護	—	—	—	—	0
	・生活介護	土・日祝を除く通期	網走市	1,289人	—	10,051
	・児童デイサービス	—	—	—	—	—
	・短期入所	—	—	—	—	0
	・就労移行支援	—	—	—	—	0

<ul style="list-style-type: none"> ・就労継続支援A型 ・就労継続支援B型 ・自立訓練(生活訓練) ・自立訓練(機能訓練) ・相談支援 ・移動支援 ・日中一時支援 ・地域活動支援センター 	—	—	—	—	0
	土・日祝を 除く通期	網走市	1,933人	障がい者1,933人	11,181
	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	0
	火・日を 除く通期	管内	658人	障がい者658人	4,000
	通年	管内	1,203人	障がい者1,203人	10,193
通年	本部	1,038人	障がい者1,038人	2,732	
—	—	—	—	—	

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 月日	実施 場所	従事者の 人数	支出額 (千円)
収益事業	・物品のあっせん及び販売	—	—	—	—
	・役務の提供	—	—	—	—

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。
- 6 事業内容及び支出額は、収支計算書の事業費の科目及び支出額との整合性を図る。

令和3年度 活動計算書

令和3年04月01日から令和4年03月31日まで

特定非営利活動法人夢の樹オホーツク

科 目	金 額 (単位:円)	
(資金収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入会金収入		
入会金収入	27,500	
正会員会費収入	110,000	
会員会費収入	115,000	
賛助会員会費収入	0	252,500
2 事業収入		
居宅介護事業収入	4,588,950	
行動援護事業収入	8,897,680	
就労支援事業収入	11,181,020	
生活介護事業収入	10,050,910	
移動支援事業収入	10,193,170	
日中一時支援事業収入	2,732,080	
相談支援事業収入	4,000,000	
パン売上	912,390	
うどん売上	824,270	
お祭り等出店収入	0	
		53,380,470
3 寄附金等収入		
寄付金収入	306,090	
4 補助金等収入		
補助金収入	100,000	
助成金収入	0	0
5 その他の収入		
雑収入	3,647,212	
固定資産売却益	0	
受取利息収入	101,215	4,154,517
経常収入合計 (A)		57,787,487
II 経常支出の部		
1 管理費		
諸謝金	0	0
2 事業費		
給料 手当	20,696,000	
工 賃	635,687	
役員報酬	360,000	
非常勤職員給料	12708220	
法定福利費	4,099,818	
福利厚生費	2,088,983	
通信費	482,191	
荷造 運賃	440	

研 修 費	175,800		
水道光熱費	3,222,628		
旅費交通費	0		
広告宣伝費	23,100		
接待交際費	22,264		
会 議 費	4,168		
事務用消耗品費	240,128		
備品消耗品費	633,919		
新聞図書費	51,238		
修 繕 費	596,906		
地代 家賃	1,338,065		
車両燃料費	2,141,215		
車 両 費	475,812		
車両保険料	324,300		
保 険 料	417,660		
車両修理費	15,440		
車検費用	509,119		
自動車税	219,900		
諸会費	99,750		
租税 公課	431,200		
リース料	1,388,200		
支払手数料	61,119		
管理 諸費	64,100		
材 料 費	679,072		
減価償却費	1,480,554		
固定資産除去損	0		
支払 利息	196,828		
ごみ処理費	175,380		
雑損失	0		
除 雪 費	152,845		
税理士報酬	792,000		
寄 付 金	0		
歩行者天国負担金	0		
信用保証料	16,500		
作業委託料	402,000	57,423,049	
経常支出合計 (B)			57,423,049
経常収支差額 (C) = (A) - (B)			364,438
当期収支差額			364,438
前期繰越収支差額 (G)			60,652,733
次期繰越収支差額 (F) + (G)			61,017,171

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 ①の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
- 3 定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
- 4 その他の事業から収益が生じた場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る事業会

計収支計算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰入が明らかになるような科目を追加する。

- 5 「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類ごとに区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」（注・・・当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。）等が挙げられる。
- 6 特に、支出規模（事業費＋管理費）でみた特定非営利活動に係る事業の割合、総支出額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。この点については、「「NPO法の運用方針」について」（86頁）を参照のこと。
- 7 「正味財産増減の部」は、収支計算書の「当期収支差額」と貸借対照表の「当期正味財産増加額（減少額）」が（固定資産の取得、借入金の増加等で）一致しない場合に、両者の差異を説明するために記載する。
- 8 「前期繰越収支差額」は、前々事業年度末の「次期繰越収支差額」と一致する。
- 9 「前期繰越正味財産額」は、前々事業年度末の「当期正味財産合計」と一致する。

令和3年度 貸借対照表
令和4年03月31日現在

特定非営利活動法人夢の樹オホーツク

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
(現金・預金)			
現 金	335,484		
普通 預金	1,515,248		
現金・預金 計	1,850,732	1,850,732	
(売上債権)			
未 収 金	8,499,662		
売上債権 計	8,499,662	8,499,662	
(棚卸資産)			
貯 蔵 品	52,811		
棚卸資産 計	52,811	52,811	
(その他流動資産)			
前 渡 金	0		
前払 費用	65,562		
立 替 金	0		
短期貸付金	4,248,254		
その他流動資産 計	4,313,816	4,313,816	
流動資産合計		14,717,021	
2 固定資産			
(有形固定資産)			
土 地	8,081,331		
建 物	44,924,850		
建物付帯設備	4,938,073		
構 築 物	539,430		
車両運搬具	1,247,781		
什器 備品	480,510		
有形固定資産 計		60,229,975	
(投資その他の資産)			
出 資 金	80,000		
長期前払費用	2		
退職給付引当預金	330,000		
投資その他の資産 計		519,500	
固定資産合計		60,749,475	
資産合計 (A)			75,466,496
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	4,323,827		
短期借入金	0		
預 り 金	1,306,498		
流動負債合計		5,630,325	

2	固定負債			
	長期借入金	8,489,000		
	退職給付引当金	330,000		
	固定負債合計		8,819,000	
	負債合計 (B)			14,449,325
III	正味財産の部			
	前期繰越正味財産		61,017,171	
	(うち当期正味財産増加額)		364,438	
	正味財産合計 (C)			61,017,171
	負債及び正味財産合計 (B)+(C)=(A)			75,466,496

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 ①の部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあつては「その他の事業」と記載し、それぞれ区分して別葉として作成する。
- 3 前事業年度の末日現在における資産、負債及び財産を記載する。
- 4 「前期繰越正味財産額」は前々事業年度末の「正味財産合計」と一致する。
- 5 「当期正味財産増加額(減少額)」は、収支計算書の「当期収支差額(「正味財産増減の部」を設ける場合は「当期正味財産増加額(減少額)」)」と一致する。

令和3年度 財産目録

令和4年03月31日現在

特定非営利活動法人夢の樹オホーツク

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	335,484		
普通預金	1,515,249		
定期積金	0	1,850,732	
売上債権			
未収金	8,499,662	8,499,662	
棚卸資産			
貯蔵品	52,811	52,811	
その他流動資産			
前払費用	65,562		
短期貸付金	4,248,254		
流動資産合計		4,313,816	
			14,717,021
2 固定資産			
有形固定資産			
土地	8,081,331		
建物	44,942,850		
建物附属設備	4,938,073		
構築物	539,430		
車両運搬具	1,247,781		
什器 備品	480,510	60,229,975	
投資その他の資産			
出資金	80,000		
敷金	60,000		
長期前払費用	49,500		
退職給付引当預金	330,000		
固定資産合計		519,500	
資産の部合計 (A)			60,749,475
			75,466,496
II 負債の部			
1 流動負債			
未払い金	4,323,827		
預り金	1,306,498		
流動負債合計		5,630,325	
2 固定負債			
長期借入金	8,489,000		
退職給付引当金	330,000		
固定負債合計		8,819,000	
負債の部合計 (B)			14,449,325

正味財産 (C) = (A) - (B) (うち当期正味財産増加額)	364, 438		61, 017, 171
			61, 017, 171
			75, 466, 496

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 ①の部分には、財産目録を会計ごとに区分して作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」、又は「その他の事業」と記載し、それぞれ別葉として作成する。(ただし、財産目録については会計ごとに作成せず、法人単位に作成することも考えられる。その場合、この書類の題名は、単に「財産目録」となる。)
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。
- 4 科目等は貸借対照表と同じでも、法人の資産と負債の各科目毎に、その内容、数量等、より詳細に表示する。
- 5 「正味財産」の額は、貸借対照表の「正味財産合計」と一致する。

前事業年度の役員名簿

令和3年04月01日から令和4年03月31日まで

特定非営利活動法人夢の樹オホーツク

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	小瀬 敏 幸	網走市つくしヶ丘1丁目90番地の24	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	同左
理事	内越 慎 一	網走市潮見7丁目4-8コーポM&S B1	〃	なし
理事	山内 克 美	網走市字大曲46番地の22号	〃	〃
理事	荒谷 幸 子	網走市駒場北2丁目3-14	〃	〃
監事	佐藤 力	美幌町字青山北48番地の10	〃	〃
監事	平賀 延 子	網走市字呼人351番地の31	〃	〃

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、特定非営利活動促進法施行条例第2条第2項に掲げる書面（住民票等）によって証された住所又は居所を記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員について記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員のみについて記載する。

前事業年度の社員のうち10人以上の者の名簿

令和4年03月31日現在

特定非営利活動法人夢の樹オホーツク

氏名	住所又は居所
小瀬 敏 幸	網走市つくしヶ丘1丁目90番地の24
内 越 慎 一	網走市潮見7丁目4番8号 コーポM&S B-1
山 内 克 美	網走市字大曲46番地の22号
荒 谷 幸 子	網走市駒場北2丁目3-14
佐 藤 香 織	網走市字大曲2丁目6番D-2-8
佐々木 美 緒	網走市字呼人412番地の34
内 越 恵	網走市潮見7丁目4番8号 コーポM&S B-1
佐 藤 由香里	大空町女満別西3条2丁目4番17号
根 本 明 美	網走市南4条東7丁目5-14.
小瀬 裕 子	網走市つくしヶ丘1丁目4番地1号
飯 島 和 美	大空町女満別西5条2丁目7番1-104

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 前事業年度の末日現在における社員のうち10人以上の者の氏名及び住所又は居所を記載する。